

# 次世代大気モデルに向けた乱流雲解像モデル

大西 領<sup>1\*</sup>, 杉村 剛<sup>1</sup>, 小森 悟<sup>2</sup>, 高橋桂子<sup>1</sup>

<sup>1</sup>独立行政法人海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター, <sup>2</sup>京都大学大学院工学研究科

## 乱流雲とは、

地形的・熱的要因による強い上昇流によって  
“乱流状態”にある雲

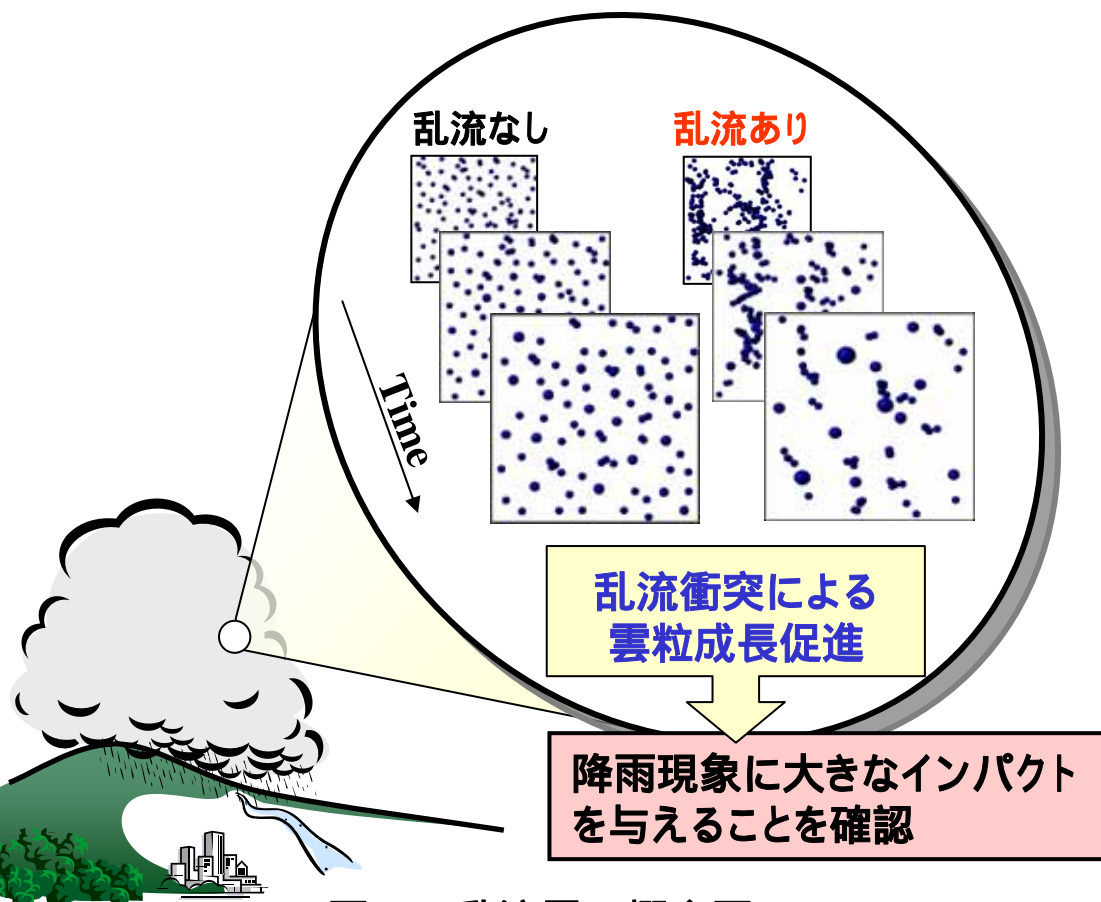


図 1 : 乱流雲の概念図

## 乱流雲解像モデル

- 大気乱流を解像 (超高解像度)
- 雲粒の乱流衝突成長を考慮
- 次世代スパコンでは、台風予測への応用が期待

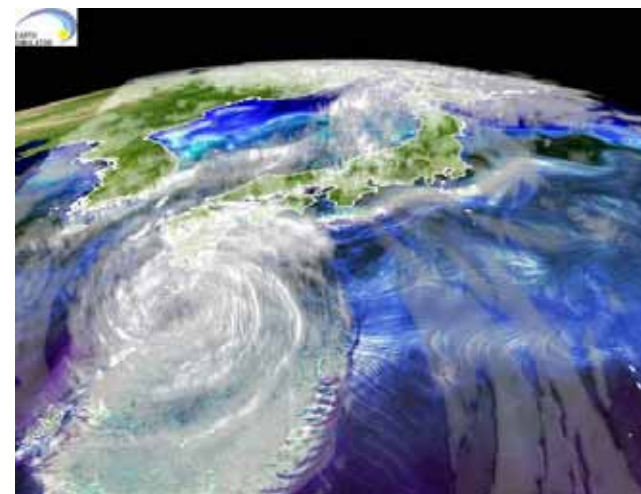


図 2 : MSSGによる台風予測  
(大気・海洋結合、全球10km &  
日本領域2.78km解像度)